

地域でトーク in 東部地区・板荷地区・加蘇地区

男女共同参画ってなあに？



「男だから」、「女だから」、
「男のくせに」、「女のくせに」、…と、
つい 思ってしまうことはありませんか？
仕事も家事も、
喜びも責任も、
みんなで分かちあっていますか？

男女共同参画「学」・知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる

(2019 年度内閣府「男女共同参画週間」キャッチフレーズ最優秀作品)

地域の皆さんと一緒に考えてみましょう！

東部地区	7月29日(月)	市民情報センター
板荷地区	9月 4日(木)	板荷コミュニティセンター
加蘇地区	9月26日(木)	加蘇コミュニティセンター

講師 上都賀教育事務所 ふれあい学習課 大橋礼子先生

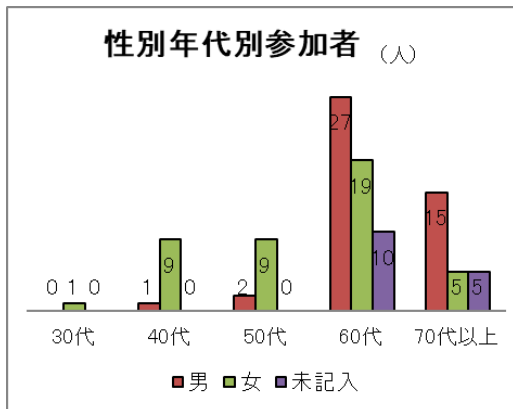


主催 鹿沼市男女共同参画社会づくり実行委員会
鹿沼市

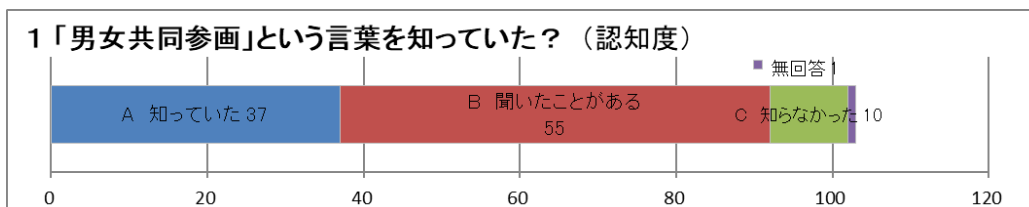
後援 東部地区自治会連絡協議会 板荷地区自治会協議会 加蘇地区自治会協議会

参加者アンケートより

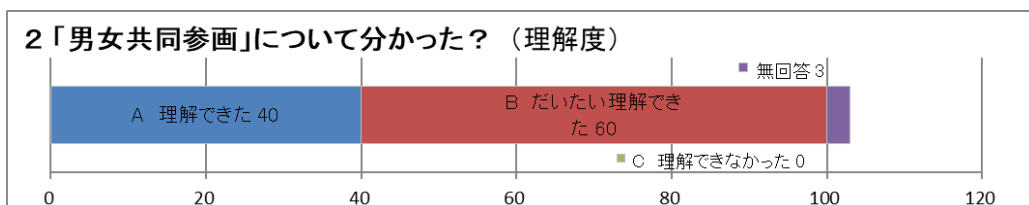
参加者全地区 114名 男61名 女53名



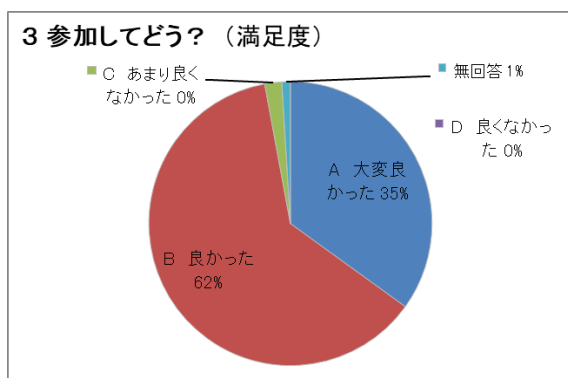
◇60代以上が8割を占める。また、60代以上では男性の比率が高く、50代以下では女性の比率が高くなっている。



◇「知っていた」と「聞いた事がある」を合わせると89.3%



◇「理解できた」と「だいたい理解できた」を合わせると97.1%



◇「大変良かった」と「良かった」を合わせると97.1%

- ・改めて、いろんな話が聞けて良かったです。
- ・もう少し若い人の参加もあって良いと思う。
- ・色々な意見を聞いたことが良く、自分の考えを振り返るきっかけになった。
- ・主人もつれてくれば良かったと思います。
- ・男性、女性の立場でやはり意見が違うんだと感じました。
- ・頭でわかってても理解が難しい。なかなかついていけません。